

平成 30 年度 第 9 回

宍粟市教育委員会

会 議 録

(要点筆記)

日時 平成 30 年 12 月 17 日 午後 4 時 00 分から

場所 宍粟市役所 401 会議室

## 第9回（定例）宍粟市教育委員会会議録

### 1 開会・閉会の年月日時及び場所

平成30年12月17日（月） 午後4時00分～午後4時47分

兵庫県宍粟市山崎町中広瀬133番地6

宍粟市役所 401会議室

### 2 会議に出席した者の職氏名

教育委員

教育委員	西岡章寿	教育長	片山繁樹	委員
	中山由香里	委員	前田純恵	委員
	金本一二	委員		

事務局

前田正人	教育部長	山本信介	教育部次長
田路正幸	教育部次長	進藤美穂	教育総務課長
世良繁信	学校教育課長	中尾善弘	こども未来課長
西林文隆	施設整備課長	原 真弓	社会教育文化財課長
池本雅彦	学校給食センター所長	石垣統久	市民協働課副課長兼スポーツ推進室長
西田征博	人権推進課課長	福元佳代	教育総務課副課長

### 3 開会

西岡教育長が開会した。

### 4 会議の成立宣言

出席者数5名となり、西岡教育長が会議の成立を宣言した。

### 5 会議録署名委員の指名

(1) 署名委員は、西岡教育長の指名により、次のとおり決定された。

中山委員

### 6 前回会議録の承認

平成30年度第8回（定例）宍粟市教育委員会会議録の承認に関する件

前回の定例教育委員会における協議事項、報告事項の会議録について、進藤教育総務課長が説明し、承認された。

### 7 教育長報告

次の3点について西岡教育長が報告した。

### (1) 幼保一元化推進状況について

12月に入り、戸原こども園、一宮北こども園のそれぞれの幼保一元化協議会を開催し、入園申込状況の報告及び園歌、園章の作成等について協議を行った。後ほど、こども未来課長より詳しく報告させる。

### (2) 12月議会報告について

12月議会が11月30日から開催され、前回の教育委員会でご承認いただいた条例改正や補正予算等の議案については、14日の本会議で全て可決された。

さらに、宍粟市立小中学校空調設備整備事業については、14日に追加議案を上程し、公募型プロポーザル方式による設計・施工を一括発注としている。契約内容については、契約額が439,560,000円で、相手方は、明和・協伸・加藤特定建設工事共同企業体である。工期は、契約の日から平成31年6月28日としている。来年の夏にはエアコンが稼働できる予定である。

### (3) その他

学童保育所の開設については、小学校で希望が10名以上あれば開設するという一定の基準を持っている。現在、戸原小学校区では学童保育所を開設していないが、従前から保護者の希望もあり、今回、戸原こども園が完成することにより、現、戸原保育所の施設を利用できる状況になり、平成31年度より学童保育所を開設したいと考えている。後ほど、こども未来課長より詳しく説明させる。

## 8 協議報告事項

### (1) 平成31年度宍粟市立幼稚園・こども園(幼稚園部)の入園受付状況について

資料1「平成31年度宍粟市立幼稚園・こども園(幼稚園部)入園受付状況」ほかにより、進藤教育総務課長が報告した。

### (2) 幼保一元化推進状況について

資料2「幼保一元化推進の状況」により、中尾こども未来課長が報告した。

### (3) 第2回教職員の勤務時間実態調査結果報告について

資料3「勤務時間実態調査結果報告書」により、世良学校教育課長が報告した。

### (4) 学校給食における異物混入対応について

資料4「平成30年度学校給食センター異物混入状況及び対策」により、池本学校給食センター所長が報告した。

### (5) 宍粟市スポーツ推進委員研修会について

口頭により、石垣市民協働課副課長兼スポーツ推進室長が報告した。

### (6) 宍粟市体育協会行事予定について

資料5「第9回教育委員会報告事項（スポーツ推進室関係分）」ほかにより、石垣市民協働課副課長兼スポーツ推進室長が報告した。

(7) 平成30年度人権文化をすすめる学習会について

資料6「平成30年度人権文化をすすめる学習会」により、西田人権推進課長が報告した。

(8) その他

戸原学童保育所の開設について

口頭により、中尾こども未来課長が報告した。

委員の主な意見及び事務局の説明

(片山委員)

教職員の勤務時間実態調査について、教育委員会で昨年と今年と調査されているが、それとは別に各学校で勤務時間の調査はされているのか。教育委員会で把握されているのであれば教えていただきたい。

(学校教育課長)

勤務時間外の時間については、記録簿という調査がある。先生方が朝、学校に来てパソコンの電源を入れると時間が記録され、帰るときにパソコンの電源を切ると時間が記録されるようになっているので、それから勤務時間を引いた時間が、時間外勤務時間として記録されるシステムがあり、全教職員の時間外勤務が把握できるようになっている。部活動に来たときにもパソコンの電源を入れ、帰りに電源を落とすように徹底している。このシステムを用いて勤務時間外の調査をしている。

(片山委員)

前回の調査と比べて増減が激しくなかったということは、了解しました。12月7日の新聞で中教審から報告された、学校における働き方改革特別部会の報告の中に、公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン案が出されていた。上限の目安を決めて実効性を担保するために、服務監督権者である教育委員会が目安になる指針を出すなどが出ていたが、決して目安の遵守が目的ではなく、働き方改革の一つになるようにという報告がされている。教育委員会としても策定されていくと思うので、その辺が大事になってくると思うのでよろしくお願ひしたい。

(学校教育課長)

本市では勤務時間適正化推進会議を開催しており、管理職、管理職以外の小中の先生方、栄養教諭、養護教諭、学校事務職の先生方に入っただき、勤務時間の適正化について議論しているところである。国の指針なども踏まえて、市全体として、教育委員会事務局と学校現場が一体となって勤務時間の適正化に努めていきたいと考えている。

(前田委員)

1日の平均勤務時間の計算は、30日で割っているのか。また、勤務時間は何時から何時までなのか教えてほしい。

(学校教育課長)

1カ月を30日で割っている。土日に学校に来られた場合も対象にしているので仕方ないと考え

るが、土日を省いて割ったほうが実態に近い結果が出るのではないかと思う。しかし、土日祝祭日の部活指導も含めているので、30日で割らざるを得ないとする。勤務時間は7時間45分となっている。学校によって始業時間等に違いはあるが、多くの学校が8時に勤務時間開始し16時30分終了が一番多いパターンである。

(金本委員)

幼保一元化推進状況について、前回もお尋ねしたが、波賀中学校区のその後の進捗状況を教えてほしい。

(こども未来課長)

波賀中学校区に何らかのアプローチをしていかなければならないと、前報告したとおりであるが、波賀中学校区の場合、地域の委員会は継続しているが、委員会委員においては、PTA会長や自治会長等が代わられているので、再度組織し直す必要があると考えている。この一月間、アプローチはできていない。

(金本委員)

新年度からの動きということになるのか。

(こども未来課長)

新年度の事業計画の中で実施していきたいと考えている。

(金本委員)

給食の異物混入について、消毒をしたら虫は付かないが、買う人は、至少く虫が付いている方が安心と言われる。その辺の判断が難しいと思う。食育の面で、その辺をどう教育していくかを課題として考えてもいいのではないか。

(学校給食センター所長)

食べられない物を提供するのとは駄目であると考えている。言い換えれば、そういった物が入らないように対応していくことが、センターでの対応と思っている。

(金本委員)

給食センターは、努力されているといつも見させていただいているが、生産者にそれを強要すると、消毒ばかりした野菜を持ってくるのではないかと懸念する。宍粟の場合、地産地消なので、その辺の調整が難しいと思う。

(学校給食センター所長)

阪神間等からも野菜が入ってくるが、それに比べると無農薬あるいは、減農薬の地元産は安心という意味でも、余計に地元産を扱おうという意識がある。虫の発生割合は地元産のほうが非常に多いが、農業振興も含めて、地産地消を継続していきたいと考えている。

## 9 次回会議の招集について

平成31年1月18日（金）午前9時30分から、平成30年度第10回宍粟市教育委員会を開催するとした。

## 10 閉会

金本委員が閉会した。

以上 午後4時47分終了